

令和7年度 中霧島小学校 学校運営協議会 実施報告

1 学校の概要

学校名	都城市立中霧島小学校		校長名	蓑毛 隆洋	
学級数	8学級	児童生徒数	171名	職員数	16名
教育目標	ふるさとを愛し、人間力あふれる児童の育成				

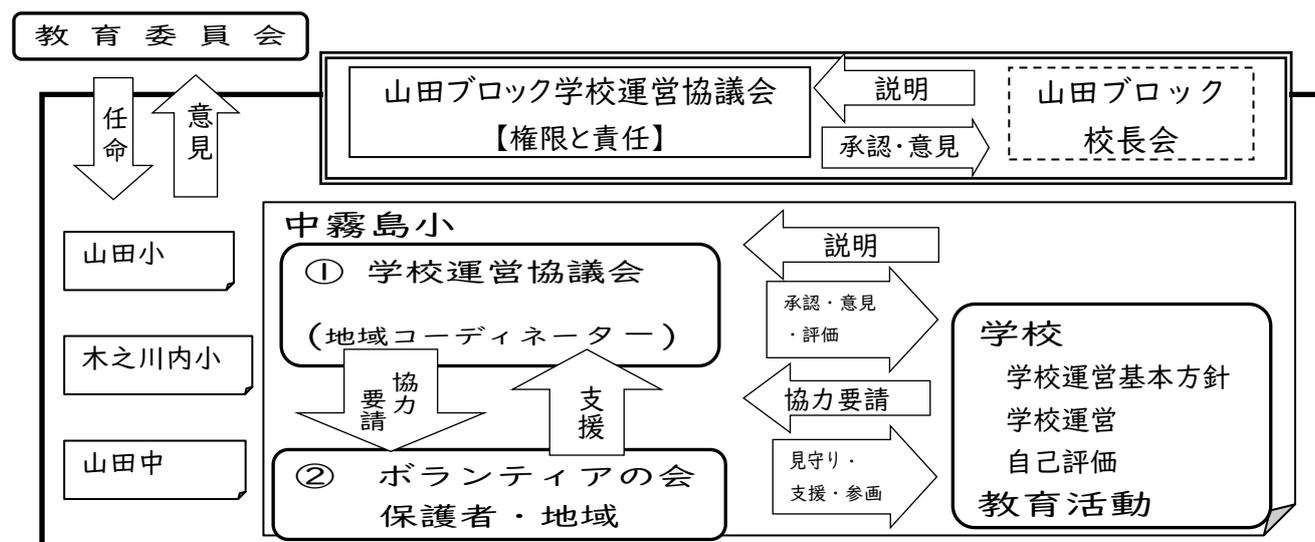
2 学校運営協議会に関わる組織

(1) 委員(計7名)・事務局(計2名)

学校運営協議会委員	No.	所属名(役職)	氏名	備考
	1	主任児童委員	前田 恵美子	会長 地域コーディネーター
	2	民生委員児童委員	寺崎 徹	
	3	谷頭こども園長	金丸 恵美子	
	4	谷5地区公民館長	花岡 富夫	
	5	谷8地区公民館長	加覧 健三	
	6	PTA会長	馬場 孝宏	
	7	山田中校長	加治屋 輝昭	

事務局	役職	氏名
	校長	蓑毛 隆洋
	教頭	片平 陽子

(2) 組織編制



3 活動報告

月 日	主な活動及び内容
4月	・学校運営協議会委員選出 ・PTA登校見守り活動開始
6月5日	・第1回学校運営協議会(委嘱状交付、学校経営説明、承認及び意見交換、年間計画等)
6月	・校外学習の引率・教育活動の補助等の活動開始
7月28日	・山田ブロック学校運営協議会(第2回)【木之川内小】
8月	・新山田音頭の踊り方講習会(運動会に向けた職員向け研修)
10月11日	・山田かかり村祭りに相撲甚句で発表
11月3日	・山之口弥五郎どん祭りに相撲甚句で発表
11月16日	・参観日・きりっ子ふれあい祭り(親子調理・相撲甚句)実施
12月3日	・持久走大会における誘導ボランティア
12月16日	・第3回学校運営協議会(自由参観、学校評価に向けて等)
1月30日	・第4回学校運営協議会(学校評価結果の報告・考察・対策)
2月25日	・参観日・第5回学校運営協議会(1年間の教育活動の成果と課題・次年度の方向性)
2月27日	・感謝集会の実施
3月	・次年度へ引き継ぎ

4 今年度実施した「熟議」のテーマ(小中合同学校運営協議会を含む)

7月:「感謝の心を持ち、あいさつや『ありがとう』が言える子ども」

5 学校運営協議会の意見を生かした特色ある取組

(1) 学校支援活動

- 学校運営協議会の中で、秋にある『きりっ子ふれあい祭り』で子供たちから「親子でお菓子づくりをしたい」という要望があがり、地域の方で講師を探していることを話題にしたところ地域コーディネーターにより、学校支援ボランティア(きりっ子隊)に声をかけていただき、学校で採れたサツマイモを使った蒸しパンを作ることが実現した。



【きりっ子祭りでの支援】

(2) 教育課程の改善(カリキュラム・マネジメント)

- 昨年度、山田相撲甚句を3・4年の教育課程に大まかに組み込んだ。今年度は、目標をしっかりと立て、計画的に児童に伝統芸能について学んで欲しいという意見を受けて保存会の皆さんと練習計画を立て練習を行った。ただ踊るだけでなく歴史を学んだり、楽器に触れたりすることで児童は相撲甚句をより身近なものと感じることができた。

きりっ子祭りでは4年生がメインで披露を行った。



【きりっ子祭りにて披露】

(3) 地域貢献活動

- 学校運営協議会の中で、『相撲甚句』を地域の祭りや外部のお祭りなどで一緒に披露してほしいという意見が出され、今年度は『山田かかし祭り』や『山之口弥五郎どん祭り』に児童の希望を募って参加した。子供たちの踊りに、地域の方も喜んでくださった。



【山田かかし祭り出演】

6 学校運営協議会の成果と課題(○:成果 ●:課題)

- 学校が相談したことに対して、すぐに地域コーディネーターの方が動いてくださり、充実した体験活動を行うことで、児童の学習意欲の向上が見られた。
- 感謝の気持ちを伝えたいという声の子供たちと教職員からあがり、感謝集会を計画することができた。
- 家庭教育力を高めるためにPTAと連携をした取組

7 次年度の方向性

- 持続可能な学校支援体制の継続
- PTAとの連携推進